

地域における自死遺族支援の現状

国立精神・神経センター精神保健研究所

自殺予防総合対策センター

自殺対策支援研究室室長 川野 健治

2009.2.5

「平成20年度民間団体による自死遺族のための分かち合いの会支援事業」
自死遺族のための分かち合いの会を運営している民間団体等のための
講習会及び意見交換会

地域における 自死遺族支援の現状

国立精神・神経センター精神保健研究所

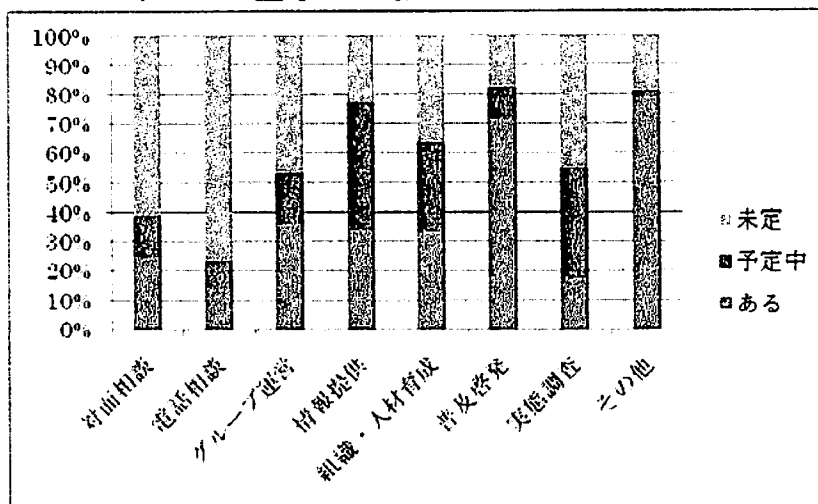
自殺予防総合対策センター

川野健治

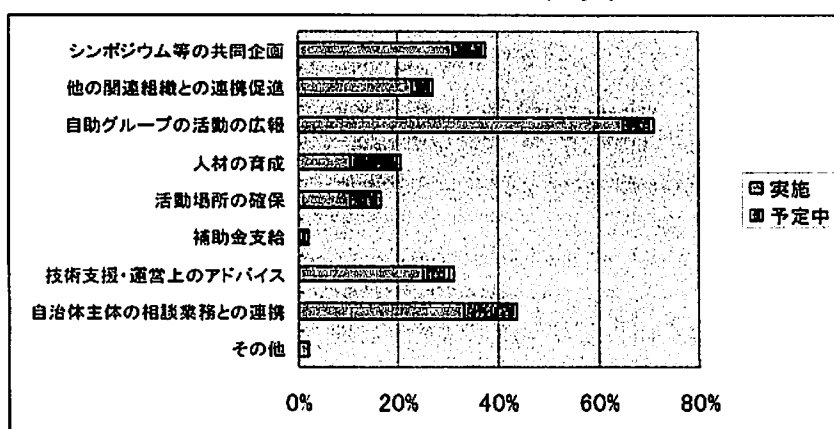
都道府県・政令指定市における自死遺族 支援への取組状況に関する調査

- 全国の自治体の自殺対策主管課に、内閣府自殺対策推進室、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課、国立精神・神経センター精神保健研究所自殺予防総合対策センターの連名で調査票を発送。
- 調査実施期間:2008年3月～5月
- 有効回答数は64(回収率100.0%)

2007年度の自治体による 自死遺族支援の取組状況

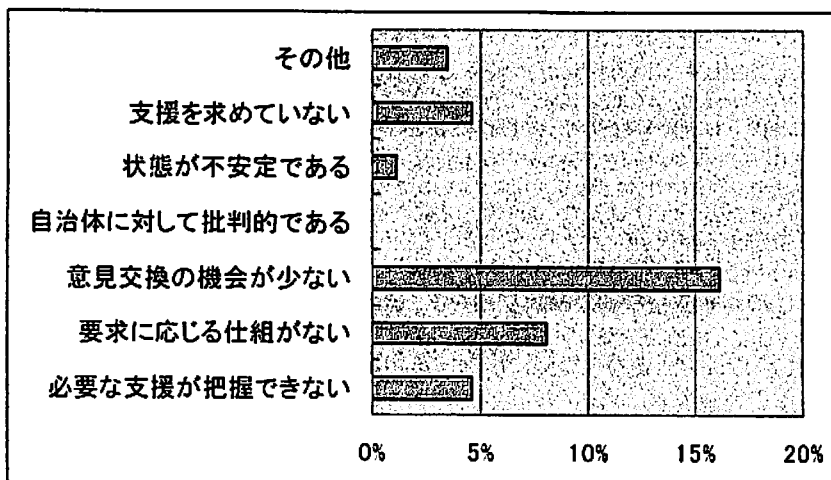


自治体と民間グループ48箇所との 協力状況(2007年度)



自治体が把握していた民間の自助・支援グループ48
(既存の41と立ち上がることが予定されている7)
のうちの比率

自治体が民間グループを 支援する上での困難(2007年度)



自死遺族支援の状況

- 自死遺族相談
 - 名古屋市・大阪市など
- 自助・支援グループ活動と支援
 - 民間団体(東北、東京、近畿など)
 - 行政(横浜市、長野県、福岡市 など)
- 情報提供
 - 長崎県、厚生労働省など
- 人材育成
 - 民間団体、各自治体、内閣府、厚生労働省(自殺予防総合対策センター他)など

Help is at hand (NHS(イギリスの国営医療サービス)発行の支援ガイド)

Practical matters (実際の問題)

Experiencing bereavement (死別において経験すること)

Bereaved people with particular needs (特に必要となること)

Parents who have lost a child /Children /Young people /Older people
Lesbian, gay and bisexual people /People with learning disabilities

How friends and colleagues can help (友人や同僚にできること)

How friends can help /How employers and work colleagues can help 33
How teachers can help /The impact of suicide and bereavement on health
and social care staff

Sources of support (支援のための資源)

死別に関する支援組織、自助グループ、自殺予防に積極的なグループ、
スピリチュアルカウンセリング、死別カウンセリング、
葬儀、経済問題と遺書、検死に関連する組織、
その他の支援組織とWebサイト、

読書案内(自死による死別、自死一般、うつ、など場合分けされている)

Evaluation form (このガイドの評価のためのシート)